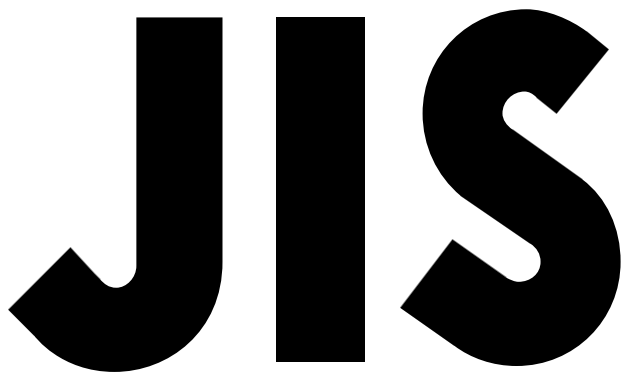




気体用流量計の校正及び器差試験

JIS B 7556 : 2022

(JSA)

令和 4 年 3 月 22 日 改正

認定産業標準作成機関 作成・審議

(日本規格協会 発行)

一般財団法人日本規格協会 計測計量分野産業標準作成委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	竹 歳 尚 之	国立研究開発法人産業技術総合研究所
(委員)	井 上 謙	一般社団法人日本産業機械工業会
	斉 藤 博	日本精密測定機器工業会
	佐 藤 恵 子	一般財団法人日本品質保証機構
	渋谷 眞 人	東京工芸大学名誉教授
	島 村 正 彦	一般社団法人日本電気計測器工業会
	高 橋 徹	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサル タント・相談員協会
	高 橋 泰 弘	株式会社ミットヨ
	野 中 玲 子	一般社団法人日本化学工業協会
	古 谷 涼 秋	東京電機大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 15.11.20 改正：令和 4.3.22

担 当 部 署：経済産業省産業技術環境局 国際標準課
(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)

官 報 掲 載 日：令和 4.3.22

認定産業標準作成機関：一般財団法人日本規格協会
(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル)

素 案 作 成 者：一般社団法人日本計量機器工業連合会
(〒162-0837 東京都新宿区納戸町 25-1 日本計量会館)

審 議 委 員 会：計測計量分野産業標準作成委員会 (委員長 竹歳 尚之)

この規格についての意見又は質問は、上記認定産業標準作成機関又は素案作成者にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに見直しが行われ速やかに確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 設備	4
4.1 構成	4
4.2 要件	5
4.3 機能	7
4.4 試験気体の供給方式	7
5 校正	8
5.1 一般	8
5.2 気体の密度の計算方法	9
5.3 不確かさの計算の共通項目	10
5.4 校正方法及び校正値の不確かさの計算	11
5.5 繰返し測定及び校正結果の計算	27
5.6 第三者認定を受けた校正事業者による校正	28
5.7 校正結果の報告	28
6 器差試験	28
6.1 器差試験設備	28
6.2 器差試験の手順	29
6.3 器差の計算の共通項目	30
6.4 器差試験方法及び器差の計算	31
附属書 A（参考）有効自由度の取扱い事例	40
解 説	43

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 14 条第 1 項の規定に基づき、認定産業標準作成機関である一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準の案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS B 7556:2016** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

気体用流量計の校正及び器差試験

Calibration and proving test for gas flowmeter

1 適用範囲

この規格は、気体用流量計に対して計量トレーサビリティのとれた校正値及びその不確かさを求めるための校正方法、並びに気体用流量計の器差を求めるための試験方法について規定する。

この規格の校正・器差試験を行う環境条件は、大気圧、常温及び常湿とする。また、試験気体は、常温で乾燥状態から常湿の湿度をもつ空気とする。ただし、校正及び器差試験（以下、校正・器差試験という。）を行う流量範囲及び被試験流量計に流入する気体の圧力に関しては規定しない。また、標準流量計に供給される試験気体の圧力が校正証明書に記載された圧力を超える場合には適用しない。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 7505-1 アネロイド型圧力計－第1部：ブルドン管圧力計

JIS B 7551 フロート形面積流量計

JIS Q 17025 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項

JIS Z 8103 計測用語

JIS Z 8766 渦流量計－流量測定方法

ISO/IEC Guide 99, International vocabulary of metrology－Basic and general concepts and associated terms (VIM)

3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、次によるほか、**JIS Z 8103** 及び **ISO/IEC Guide 99** による。

3.1

気体用流量計 (gas flowmeter)

管路内を流れる気体の質量流量、体積流量又は積算体積を測定するための計測器

注釈 1 この規格では、全ての測定原理に基づく流量計を対象とする。

3.2

器差 (instrumental error)